

第84号

行田市自治会連合会  
広報部会

編集・発行

# 自治連だより

去る5月24日(金)、行田市教育文化センターみらいにおいて、令和元年度の定期総会を開催いたしました。本年度の総会では、昨年に引き続き各自治会のご協力をにより当連合会活動を理解いただきました。自治会長他1名以上と、青年部・女性部長に傍聴いただき、全ての議案をご承認いただきました。

ご来賓には、5月より就任されました石井市長様はじめ、多くの皆様にご臨席をいただきました。本年度の重点目標は、各地区の防災対策の充実と市民の防災意識を高め、「みんなで考え方創造するまちづくり」に着手することを掲げております。

本年も市民憲章を奨励し、各地区連合会長はじめ各自治会長にご理解とご協力をいただき、当連

育文化センターみらいにて、令和元年度の定期総会を開催いたしました。本年度の総会では、昨年に引き続き各自治会の活動を理解いただきました。自治会長他1名以上と、青年部・女性部長に傍聴いただき、全ての議案をご承認いただきました。

合会の活動にご支援賜りますようお願い申し上げます。

結びに、各自治会の限りない発展と皆様のご健康とご活躍を祈念申し上げ、挨拶といたします。

## 思いやりの心で地域づくり

会長 阿久津 彰男



総会の様子

## 令和元年度 事業計画(重点実施事項)

(1) 各地区的防災対策を充実させ、市民の防災意識を高める。

(2) みんなで考え創造するまちづくり元気創出事業の新規事業を決定する。

(3) 自治会における女性部のあり方について検討する。

(4) 敬老事業を実施する。

## 地区連合会長紹介

忍地区	栗原 光夫	(本丸)
行田地区	小池 利昌	(一本町)
佐間地区	阿久津 彰男	(佐間三間)
持田地区	江原 史郎	(三持田東部)
星河地区	河辺 孝幸	(第一斎条)
長野地区	横田 篤博	(三桜北部)
荒木地区	小林 敏信	(荒木第八区)
須加地区	吉田 正夫	(須加第四区)
北河原地区	(酒巻下)	
埼玉地区	(中里)	
長野地区	(富士山西)	
須永地区	粟原 実	
高鳥地区	羽鳥 廣明	
三宅地区	萩原 (第三門井)	
祐成地区	和子 (南駒形)	
(中江袋)	(小針)	

# 部会紹介

## 総務部会

部会員 小巻 正夫(須加第四区)  
蟻川 裕(矢場一丁目)

部会長 小池 利昌(本町)

副部会長

栗原 三郎(第二門井)

部会員

栗原 光夫(本丸)

部会員

栗原 敏信(荒木第八区)

部会員

萩原 実(富士山西)

部会員

須永 祐成(中江袋)

部会員

橋本 政彦(第一旭)

部会員

茂木 完夫(前谷)

部会員

蓮 須永(第一谷郷区)

部会員

森田 均夫(富士見西部)

部会員

羽鳥 豊(須加第十区)

部会員

松井 重義(里前)

部会員

鶴見 晃(関根)

## 主な取組み

○単位自治会、連合会についての調査研究

## 研修部会

○自主防災活動の促進  
防災訓練の効果的実施  
単位自主防災組織の防災  
資機材の充実

○災害時緊急連絡網の構築  
まちづくり元気創出事業  
の新規事業の実施

部会長 吉田 廣明(酒巻下)

副部会長

渋谷 高澤(持田東部)

茂木 克芳(天下区)

茂木 (深水町)

## 主な取組み

## 広報部会

部会員 三宅 秀行(南駒形)

副部会長 高鳥 和子(小針)

## 主な取組み

○新任自治会長研修の開催(6月)

○理事研修の開催(7月)

○自治会長研修の開催(11月)

## 主な取組み

部会員 小俣 政弘(若小玉六本木)

副部会長 石郷岡 稔(棚田町)

副部会長 小俣 政弘(若小玉六本木)

## 防災部会

部会員 河辺 孝幸(第一斎条)

副部会長 横田 範博(三桜北部)

副部会長 加相 好章(一佐間)

副部会長 海老原武彦(駒形)

副部会長 中込 広治(東台)

副部会長 関根 良一(栄町)

副部会長 福島 芳雄(二持田蔵場)

副部会長 大滝 武昭(谷郷小橋団地)

副部会長 関根 允雄(深水町)

副部会長 江森 信行(藤原町東部)

副部会長 吉岡 隆秀(六ツ門)

副部会長 長谷川 實(第二和田区)

副部会長 小林 茂夫(飯倉)

## 主な取組み

○自治会長・副会長として10年以上在職の方

○副会長として10年以上

○会計として10年以上

○自治会長・副会長・会計として10年以上在職の方

○行田市自治会連合会の運営発展に尽力された方

○感謝状贈呈

令和元年5月24日に開催された定期総会において、自治会に対する功労顕著な方18名を表彰いたしました。  
また、自治会連合会の運営発展に尽力された方13名に感謝状を贈呈いたしました。



# 自治功労者表彰

## 表彰状

○自治会長・副会長として10年以上在職の方

○副会長として10年以上

○会計として10年以上

○自治会長・副会長・会計として10年以上在職の方

○行田市自治会連合会の運営発展に尽力された方

○感謝状贈呈

○自治会長として10年以上

○副会長として10年以上

○会計として10年以上

○自治会長・副会長・会計として10年以上在職の方

○行田市自治会連合会の運営発展に尽力された方

○感謝状贈呈

# 新任自治会長研修報告

# 理事研修に参加して

令和元年6月23日(日)、行田市役所において、新任自治会長54名の参加で行田市自治会連合会主催の「新任自治会長研修」が開催されました。研修内容は、吉田研修部会長による自治会の組織について説明があり、自治会とは地域を快適で住みやすくするため、多様な機能を持ち、地域住民の親睦と連帯の場であるとのことでした。ここでは、地域発展のため地域住民や行政などの課題発見と解決を図る、重要な組織であることを認識しました。

自治会の組織運営では、役員選出の方法や任期は2年以上が望ましいとのことです。また、自治会連合会組織では、組織構成する役員と4つの部会を設置し、運営しているとの説明がありました。次に、地域づくり支援課に

よる自治会と市の関係の説明では、市では、地域での活動をサポートするための各種助成があり、補助金など助成が必要な場合は、まず地域づくり支援課に相談してくださいとのことでした。そして、防災安全課からお願い及び行田市における地域福祉推進に関する取組について説明がありました。



熱心に研修を受ける新任自治会長の皆さん

## 新任自治会長研修について

最近、異常気象による大規模災害や、凶悪事件などが発生しており、自治会の役目や地域のコミュニケーションが重要になつてきています。新任自治会長として自治会の役目を理解し、地域住民とのコミュニケーションができるだけ図り、信頼できる自治会にするよう努力していくたいと思います。

自治会の組織運営では、役員選出の方法や任期は2年以上が望ましいとのことです。また、自治会連合会組織では、組織構成する役員と4つの部会を設置し、運営しているとの説明がありました。次に、地域づくり支援課に



小田原市役所での研修の様子

者の皆様にお礼を申し上げます。  
下埼玉自治会長 諸貫 達也

7月17日・18日、令和元年度自治会連合会理事研修が行われ、32名が参加しました。

どちらも大変興味深く、歴史的な重みと自然の雄大さに感銘を受けると同時に、その価値を保全することの重要性に気づかされました。

さきたま古墳群など、本市の有する観光資源を、多くの方々に認知されるよう守つていくためには何ができるのか、改めて考える良い機会になりました。

市内の一部地域で実施したモデル事業の課題を踏まえ、平成31年3月から市内全域で実施されています。



研修部会員 小巻 正夫

近年、地域住民の関係が希薄になつていることを受け、同事業には地域の活性化を図り、顔の見える関係づくりの促進が期待されています。

同様の課題を抱える本市においても、大いに参考になる事例であると感じました。二日目は、世界文化遺産に登録されている韋山反射炉

## 【今後の防災部会の方針】について

防災部会長 河辺 孝幸

平成30年度の単位自治会での防災訓練実施状況は、43自治会での実施（23%）でした。ちなみに実施した自治会での平均参加人数は32人となっています。まだまだ大変少ない実施状況です。この主な原因是、行田市は甚大な自然災害が起きて来なかつたという安全神話があると思われます。

しかし、日本各地で数百年起こらなかつた災害が起きていています。温暖化によるといわれるゲリラ豪雨、土砂崩れ、落雷。

さらに、震度5以上の地震と道路・宅地などの液状化が頻発しています。

行田市においては、土砂崩れや津波は想定外ですが、それ以外の自然災害は、いつ起ころかわかれません。

「自助」「共助」の取組みを重要課題としています。そのため、令和元年

度の防災部会の方針案として、「まちづくり元気創出事業」での行田市全域での自主防災キャラーンを行う予定です。人命を守るのは、「自助」「共助」であることと助「共助」であること

を再認識して、各自主防災組織での避難訓練実施、ヤンペーんへの積極的参加・協力をお願いします。

## 【今後の総務部会の方針】について

総務部会長 小池 利昌

さらに今後計画するキヤンペーんへの積極的参

校の北北東に位置し、周りは田園地帯に囲まれた、約80世帯と小規模な自治会です。

4月より自治会長に就任する事になり、責任の重さに身の引き締まる思いで一杯です。

現在言われている、少子高齢化、隣近所とのコミュニケーションの不足などにより、自治会活動の見直しの時期に来ていると思います。

全会員が参加し、安心で安全な活力のある、地域コミュニティをつくるために微力ながら、精一杯の努力をしたいと思います。

地域として考えると、その職の必要性に疑問を持つものがあります。また、昨今増大している自治会の負担を軽減できな

いか、こういった観点から、調査を進めていきました。

# 新任自治会長所感

自治会長に就任して

星河地区  
齊条団地自治会  
会長 安藤 光江

自治会長に就任して  
長野地区  
白山区自治会  
会長 矢内 哲史



自治会長に就任し、早四半期が過ぎました。自治会活動とは何か?と考える間もなく、次々に来る諸般の案件に改めて、当職の大変さと重要性を感じています。

会長就任にあたり、任期中の指針として二つの課題を上げました。一つは、自治会員の情報共有です。二つ目は高齢者対策です。今起こっている少し先を

しつかり確認し、より良い方向

に向かっていきたいと思います。

短い期間ですが、次の世代へのつなぎ役として、世の為、人の為、そしてちょっとだけ自分の為に、精一杯持てる力を傾注したいと思います。

のつなぎ役として、世の為、人の為、そしてちょっとだけ自分の為に、精一杯持てる力を傾注したいと思います。

## 編集後記

令和元年初となる「自治連

だより」第84号は、新広報部会員10名により、定期総会、部会の取組紹介、理事研修では、小

田原市の自治会カードの取組を取り上げました。特に取組みたい防災活動の充実など、自治連の活動が市民の皆様にわかりやすい紙面で、お伝え出来る

よう、努力してまいります。よろしくお願い申し上げします。

広報部会員 三宅 秀行

自治会長に就任して  
太井地区  
西新町自治会  
会長 成瀬 衛

自治会長に就任して  
長野地区  
白山区自治会  
会長 矢内 哲史

自治会長に就任して  
長野地区  
白山区自治会  
会長 矢内 哲史

■問合せ／行田市自治会連合会事務局 行田市役所地域づくり支援課内 TEL:048-556-1111(内線251)